

□総評(プロカメラマン かとうまさゆき氏)

大船渡市の花である椿を通して、大船渡市の魅力を発信する「椿の里・大船渡フォトコンテスト2022」に沢山の作品を応募いただき、ありがとうございました。


今回のフォトコンテストの応募作品では大船渡市内の各地域の椿の名所がより多く見いだされ、その魅力ある椿の作品が沢山集まりました。まだあまり知られていない市内各地域の椿の名所が作品となり、審査員たちも撮影場所が判明できないという様な作品もありました。大船渡市内にはそれだけ椿の名所が沢山あり、椿を通して町の魅力が発信できる地域でもあります。今年は「椿サミット」が開催されると思っていたのですが、新型コロナウイルス感染症防止のために中止になってしまいました。しかし、大船渡市内の椿の魅力を全国に発信し、観光に役立てていくためのフォトコンテストなので、「椿の街 大船渡」の魅力を発信する為にも、来年に向けて沢山の応募をお待ちしております。

プリント作品部門 **グランプリ**

作品名 入港する 日本丸

作者 和田桂一

赤崎町清水


作 品	
	商船三井客船の豪華客船「にっぽん丸」が野々田埠頭に入港するのは2018年9月以来3年ぶりです。大船渡港の珊瑚島を過ぎたあたりで日本丸を捉えた作品は素晴らしいです。多くの方たちは埠頭側から狙うのですが、入港時刻が朝なので逆光で船が影になってしまいます。しかし、和田さんはあえて順光の赤崎側から狙っているので、日本丸の色合いがとても綺麗に表現されています。左手前に椿を配置し、下船渡側の町並みを入れた事で、大船渡の美しい町並みが表現されています。

プリント作品部門 **準グランプリ**

作品名 なんかいいい日っぼい

作者 ミンガラーバ

末崎町基石カメラロード


作 品	
	いつも基石岬に行くときに通るカメラロードにこんな素晴らしい場所があるのかとあらためて思い知らされた場所で、椿と桜の素晴らしい情景を表現しています。大きな椿の木と桜のコラボレーションは見事で、青空の中に映える桜のピンク色と椿の赤色が大船渡を代表する道であるカメラロードの素晴らしい景観が素敵ですね。

プリント作品部門 **特別賞**

作品名 丘の上の大椿ー芝桜をエプロンにして

作者 村上征一


末崎町字中森地内

作 品	
	こんなに素晴らしい芝桜が末崎町にあるんですね。丘一面に拡がった芝桜の色合いは赤色・ピンク色・白色の三色で、その丘の上には大きな椿が咲き誇っています。地主さんが精魂込めて長年少しずつ広げ、大切に育ててきた芝桜だと思われそうですので、椿の木と合わせて大切に見守っていききたいですね。

SNS部門 グランプリ

作者 camellia.yuko


大船渡市大船渡町字永沢

作 品	
	<p>赤崎から見ると大きな桜がある場所は大船渡中学校の下側あたりでしょうか。手前の椿は満開となり、その美しい花を誇らしげに咲かせています。畑の向こうには大きな桜があり、一際その大きさを見せつけているようです。その桜の周りは椿の花で囲まれている素晴らしい情景です。このような写真を見たらこの場所に行ってみたくなりますよね。それほど素晴らしい場所です。青空の中に映える一際大きな桜と椿の花は、冬から春へと季節がバトンタッチしていくような表現が素晴らしいですね。</p>

SNS部門 準グランプリ

作者 岳


大船渡市盛町字下館下

作 品	
	<p>朝早く陽が昇る時間を待って手前の椿から大船渡変電所を入れて撮影したこの作品は椿と光芒の素晴らしい作品になっています。その椿の葉と葉の間から射し込む光芒がとても印象に残る作品です。また、右側の手前の大きな椿の花の美しさも素晴らしく、変電所の鉄塔や山並みから大船渡市がとても上手に表現されています。</p>

SNS部門 特別賞

作者 ふさちゃん

大船渡市末崎町字大浜 椿園

作 品	
	<p>基石海岸にある海が望める小高い丘にある基石椿園は椿の季節に訪れると1000本近くのヤブツバキを始めとした、椿の花が出迎えてくれます。 園内には東屋もあり、ゆっくりと散策できます。椿の花が散る頃に訪れると地面が赤い絨毯のようになります。その赤い落花を表現したカメラカーペットは素敵ですね。</p>